

平成30年5月

市長定例記者会見次第

1. 日 時：平成30年5月11日（金） 14：00～ （約1時間）
2. 場 所：405会議室
3. 出席者：市長、関係局長ほか
4. 案 件
 - (1) 金沢港周辺地域の活性化について（資料番号1）
 - (2) スポーツ選手セカンドキャリア支援について（資料番号2）
 - (3) プログラミング活用人材育成検討委員会の開催について（資料番号3）
 - (4) AI技術地域展開検討会の設立について（資料番号4）
 - (5) 働きやすいまち金沢をめざし、働き方改革を推進
～ 金沢版働き方改革検討会議を開催 ～（資料番号5）
 - (6) 第67回百万石まつりの取り組みについて（資料番号6）
 - (7) プロモーションムービー「浅野川 夜」の完成について（資料番号7）
 - (8) フードドライブ受付窓口の開設について（資料番号8）
 - (9) 金沢の海の幸魅力発信プロジェクトチームの発足について（資料番号9）
 - (10) 「1日分の野菜350gをどうとるかを考える会」の開催について
～ 健康な食事を通じた金沢の食文化の推進のために ～（資料番号10）

市長定例記者会見資料

金沢港周辺地域の活性化について

金沢港周辺、金石・大野地区において、**金沢21世紀美術館が今回初めて、館外での地域連携事業として、「自治区2018 金石・大野レジデンス・プログラム」**を実施する。年間を通して、金石・大野の魅力を再発見しつつ、協働・交流を積極的に推進する。

1. 「アーティスト・イン・レジデンス」(Artist-In-Residence)

国内外のアーティストが金石・大野地区に一定期間滞在し、地域コミュニティとの交流を通して行う創作活動を支援するプログラム。2名の作家を招聘予定。

AIR1 招聘作家：田口行弘（たぐち ゆきひろ）（9月～12月滞在予定）

1980年、大阪府生まれ。東京藝術大学美術学部油画専攻卒業。

2005年よりドイツ・ベルリンにて活動。

公共空間において他者との関わりを誘発する作品は高い評価を得ている。

ドイツ国内での個展開催のほか、世界各地での国際展やグループ展への参加も多い。



クーエ美術館（デンマーク）での企画展「In your heart / In your city」参加プロジェクト

[Photo: Leah Kristensen]

AIR2 招聘作家：9月頃選考予定（11月～2月滞在予定）

2. 「パブリック・プログラム」(Public Program)

金石・大野地区で、定期的にワークショップ、上映会やライブなど多様な交流プログラムを実施し、「まちとの共生」を推進する。

市長定例記者会見資料

スポーツ選手セカンドキャリア支援について

1. 事業の趣旨

本市を中心に活躍する競技者及び指導者が、安心して競技に取り組み、引退後もその有する能力を生かし、誇りを持って活躍することができるよう、セカンドキャリア支援を行うとともに、市内のスポーツの競技力向上を図る。

2. 事業の内容

元競技者及び指導者を雇用する市内事業所及び地域での指導活動を行う競技団体を支援する。

(1) 対象者の要件

市内に居住し、市内で働きながらスポーツの指導を行う意思のある者で次のいずれかに該当する者。

- ① 国際大会の出場者及び国内全国大会その他市長が認める大会においてベスト8以上の成績を修めた者並びに当該者を指導した実績のある者
- ② 地元プロスポーツチームに所属し、引退した者

(2) 事業所への奨励金制度

金沢市体育協会加盟の競技団体から推薦を受けた元競技者及び指導者を正規雇用した市内事業所に対し、雇用奨励金として年間50万円を交付する。

(3) 競技団体への補助金制度

金沢市体育協会加盟の競技団体のうち、元競技者及び指導者を事業所に推薦した競技団体で雇用後も連携して指導活動を行う団体に対し、活動経費の1/2（上限10万円）を交付する。

市長定例記者会見資料

プログラミング活用人材育成検討委員会の開催について

1. 目的

第4次産業革命におけるICT人材を育成するため、多くの子供が高いレベルでプログラミングが活用できるように、子供の発達に応じた育成や指導等のあり方を検討するとともに、2020年度に必須化する小学校でのプログラミング教育の指導方法を専門部会にて検討し、金沢版ICT人材育成のモデルケースを確立する。

2. 検討委員会委員

座長：松田^{まつだ} 孝^{たかし}氏（東京都小金井市立前原小学校 校長）

早稲田大学大学院教育学研究科在籍（H30～）

総務省のプログラミング教育事業推進会議委員就任（H28～29）

氏名	役職	プログラミング教育検討会（専門部会）	
		氏名	役職
かとう たかひろ 加藤 隆弘	金沢大学人間社会学域 学校教育学類 准教授	加藤 隆弘	同左
かわなみ たかし 河並 崇	金沢工業大学工学部 情報工学科 准教授	さとう ゆきえ 佐藤 幸江	金沢星稜大学人間科学部 教授
こしの まこと 越野 亮	石川工業高等専門学校 電子情報工学科 准教授	-	
松田 孝	小金井市立前原小学校 校長	まとば しげき 的場 茂樹	金沢市立押野小学校 校長（小教研情報部会長）
やまぐち まき 山口 眞希	金沢市立大徳小学校 教諭	山口 眞希	同左
たぐち ゆう 田口 優	金沢市立杜の里小学校 教諭	あおやま まさみ 青山 昌美	金沢市立菊川町小学校 教頭
きぬい やすとも 讃井 康智	ライフイズテック（株） （中高生プログラミングキャンプ）	てらもと だいき 寺本 大輝	ハックフォープレイ（株） （中高生プログラミングキャンプ）
よしお ひとし 吉尾 仁司	石川県情報システム工業会 理事	吉尾 仁司	同左

3. 検討委員会の開催

（日時）検討委員会 平成 30 年 5 月 31 日（木）17:00～17:45

専門部会 同日 18:00～18:45

（場所）ITビジネスプラザ武蔵4階CRIT（金沢市武蔵町14-31）

市長定例記者会見資料

A I 技術地域展開検討会の設立について

1. 目的・内容

第 4 次産業革命における高付加価値型産業の創出に向けて、金沢工業大学と連携し A I 技術を金沢市内で展開するための検討会を設立し、検討会での内容を新産業創出ビジョンの具現化策に活用していく。

2. 検討会メンバー

○座長：中^{なか} 沢^{ざわ} 実^{みのる}氏（金沢工業大学 工学部情報工学科教授・A I ラボ所長）

（金沢工業大学：5名）

・工学部情報工学科

中	沢	実
なが	た	しげ
長	田	茂
まつ	井	くにお
松	井	氏
たけ	市	しょう
武	ち	祥
さい	とう	じ
齊	藤	まさ
		正
		し
		史
		氏

・情報フロンティア学部経営情報学科

（金沢市：5名）

・産業政策課長、商工業振興課長、観光政策課長、
広報広聴課長、情報政策課長

3. 第 1 回検討会の開催

平成 30 年 5 月下旬

市長定例記者会見資料

**働きやすいまち金沢をめざし、働き方改革を推進
～金沢版働き方改革検討会議を開催～**

働きやすいまち金沢をめざし、金沢版働き方改革推進プランを策定し、官民連携の働き方改革を効果的に推進するため、有識者等で構成する「金沢版働き方改革検討会議」を設置し、今後の働き方改革に関する施策を幅広く検討する。

1. 検討会議委員（9名）

(50音順 敬称略)

氏名	役職等
いしの はるき 石野 晴紀	石川県中小企業団体中央会 副会長
きくち かずよ 菊池 佳寿代	石川県社会保険労務士会 理事
きたがわ よしのぶ 北川 義信	金沢商工会議所 副会頭
こう ゆき 高 由紀	ウィルフラップ株式会社 代表取締役
たかい てつろう 高井 哲郎	日本労働組合総連合会石川県連合会 副会長
たまだ よしあき 玉田 善明	金沢雇用推進協議会 会長
はせがわ ひろかず 長谷川 博和	早稲田大学ビジネススクール（大学院経営管理研究科）教授 日本ベンチャー学会副会長 石川イノベーションスクール特別顧問
ほそだ だいぞう 細田 大造	金沢市副市長
まなべ ともこ 眞鍋 知子	金沢大学 人間社会研究域人間科学系 教授 石川県教育委員会教育委員 金沢市アクティブシニア支援検討会副会長

2. 検討内容

本市における特性や課題等を整理しながら、生産性の向上や多様な人材の活躍促進など働き方改革につながる施策について、幅広い視点から検討する。

(年度内に4回開催予定)

3. 第1回検討会議

日時 平成30年5月31日（木）15時30分～

場所 金沢市役所4階 会議室「兼六」

4. その他

働き方改革への理解をより一層深めるため、株式会社加賀屋 相談役 小田 禎彦^{おだ さだひこ}氏を招き、「加賀屋のおもてなしを通じた働き方」と題した講演会を別途開催する。

(5月15日（火）15時30分～ 於:金沢市役所7階 全員協議会室)

第 67 回金沢百万石まつりの取り組みについて

第 67 回金沢百万石まつりは、市民参加の更なる気運醸成を図り、市民でつくるまつりの意識を高めていくとともに、2 年後の東京オリンピック・パラリンピックに向け、加賀百万石の歴史・伝統文化の魅力を多彩に表現し、国内外からの交流人口拡大に結びつける。

1. 市民参加の気運の醸成を図り、市民のまつり意識を高める

(1) 「ハレの日」の食文化の再認識

まつり 3 日間は市民にとり「ハレの日」であることを改めて認識し、市域全体で盛り上げていくために、金沢の郷土料理であり、ハレの日に家庭で食す「えびす（べろべろ）」と「押し寿司」を、地元スーパーマーケットと連携し PR していくほか、家庭で作った料理を撮影し SNS 等で発信するキャンペーンや、市立病院、市立保育所等の給食での提供を行う。

(2) まつりのシンボルである提灯の増設

地域の商店街や公民館などに提灯を増設することで、市民のまつりであることの意識を高める。

(3) まつりを支える市民活動を広く情報発信

3 年目を迎える「金沢百万石まつり情報発信隊」の学生の活動を強化し、まつり協賛行事や地元協力で行う関連行事の取材を拡充し、まつりを支える市民の活動風景を情報発信する。行列当日には、町衆などの時代衣裳に扮し、沿道の観客に向け臨場感を演出する。

2. まつりの魅力を多彩に表現

(1) 外国人観光客観覧席の設置

増加している欧米豪など外国人観光客を対象に、金沢市地域通訳案内士がガイドを行い行列とまち歩きを楽しむミニツアーを開催する。ミニツアー参加者には、入城祝祭会場に設置した参加者用観覧席で観覧してもらい、まつりの魅力発信を図る。

(2) 外国人観光客に金沢の歴史文化を周知

金沢駅前での出発式及び行列の沿道 5 箇所（武蔵ヶ辻、香林坊、市役所前、百間堀園地、白鳥路）において英語によるアナウンス行い、外国人観光客に行列の解説を行う。

また、まつり公式ホームページには、英語版、中国語版（繁体字版・簡体字版）、フランス語版に、新たにスペイン語版、イタリア語版を追加し、行列当日には英語版チラシを配布する。

(3) デジタルコンテンツなどを活用した PR

市役所庁舎前広場のデジタルサイネージを活用した PR 動画の配信、行列の見どころや行列登場人物等を古地図アプリで紹介する「古今金澤 金沢百万石まつり版」を昨年に引き続きまつり公式ホームページに掲載するなど、多様な媒体による情報発信に努める。

(4) 百万石まつりを通じた都市間交流を促進

4 代藩主光高公役には昨年度に友好都市協定を結んだ目黒区から、第 5 代藩主綱紀公役には、友好交流 10 周年を迎える板橋区から、民謡華絵巻には文化・観光交流 10 周年を迎える松本市の民謡団体に参加してもらい、官民の都市間交流の促進を図る。

また、加賀百万石盆正月では、過去最多の 19 都市が出展するほか、東アジア文化都市のハルビン市（中国）、釜山広域市（韓国）はステージプログラムにも出演し、交流を図る。

3. 幅広い世代が魅力を感じる百万石行列を演出する

(1) 「鷹狩り」の再現、「鉄砲隊」の演武

武者行列においては、第 66 回で新たに行った前田家歴代藩主が武芸奨励として盛んに行なっていた鷹狩りを鷹匠などが再現するとともに、加賀百万石盆正月会場においては、金沢と交流のある都市の地元伝承の鉄砲隊による重厚な火縄銃演武を行う。

【行事日程】

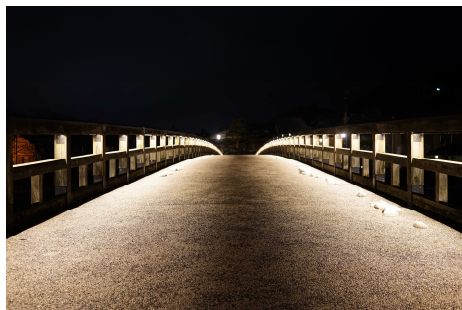
	主催行事		特別協賛行事	
	時間	行事	時間	行事
6/1 (金)	9:00~10:00	お水とりの儀式・茶筌供養	19:00~21:00	加賀友禅燈ろう流し
	10:00~10:40	祈願祭	18:40~21:00	子ども提灯太鼓行列
	13:00~14:00	献茶式		
6/2 (土)	8:30~16:00	百万石茶会	10:00~18:00	加賀百万石「盆正月」
	14:00~18:00	百万石行列 (出発式~行列~入城祝祭)		
	18:00~20:00	百万石踊り流し		
	19:00~21:00	百万石薪能		
6/3 (日)	8:30~16:00	百万石茶会	10:00~16:00	加賀百万石「盆正月」
			10:30~16:00	民謡華絵巻

市長定例記者会見資料

プロモーションムービー「浅野川 夜」の完成について

金沢の夜間景観の魅力を国内外に紹介するためのプロモーションムービー「浅野川 夜」を作成しました。

1. タイトル 「浅野川 夜」



梅ノ橋



天神橋

2. 内容等 昨年12月に、本市を代表する歴史的エリアに架かる天神橋、梅ノ橋、浅野川大橋、中の橋の4橋における照明整備が完成しました。

今回、市職員がドローンの撮影及び編集を行い、照明整備によって強調された橋の美しさや、まちに溶け込む灯りの風情を映像に収めました。

- ・2分30秒間の映像
- ・テロップは2カ国語対応（日本語、英語）

3. 発信方法

- ・インターネットによる発信
(市公式ホームページ、公式YouTubeチャンネルに掲載)
- ・庁舎前広場ほか市内大型ディスプレイなどで放映
- ・DVD配付（金沢市観光協会、留学生など国際交流関係団体、小中学校など）

市長定例記者会見資料

フードドライブ受付窓口の開設について

昨年 10 月に開催した「市長とビジネス・ティー・ミーティング」での提案を取り入れ、以下のとおりフードドライブ受付窓口を初めてモデル開設します。

1. 日時・場所

開設日：平成 30 年 5 月 15 日（火）から平成 31 年 3 月 26 日（火）までの毎週火曜日
(祝日及び年末年始を除く全 44 回を予定)

開設時間：10:00～14:00

場 所：保健所（駅西福祉健康センター 1 階）

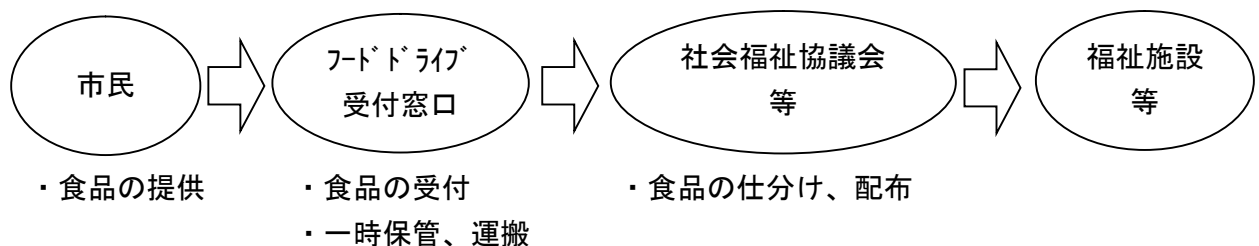
2. 寄付を受け付ける食品

賞味期限が 1 ヶ月以上残っている、未開封の常温保存の食品

(缶詰、びん詰、レトルト食品、インスタント食品、お菓子、調味料、乾物 等)

3. フードドライブとは

家庭で余っている食品を持ち寄り、それらをまとめて福祉施設等に寄付する活動



4. 目的・期待効果

- ・ 家庭から排出されるまだ食べられるのに廃棄される食品（食品ロス）を減らし、ごみの減量化を図る
- ・ 家庭での食品ロスをなくす行動を促し、食べ物を大切にする意識の向上につなげる
- ・ 市の施設で定期開催することで、食品ロス削減に取り組む NPO 法人等を支援する
- ・ 市民に広く食品の提供を呼びかけ、多くの食品を社会福祉施設等へ届ける
- ・ フードドライブやフードバンクの認知度を高め、市民への拡がりを図る

※ 第 1 回の開催日には、山野市長が窓口にて受付を行います。

[予定日時 平成 30 年 5 月 15 日（火） 13:00～13:10]

市長定例記者会見資料

金沢の海の幸魅力発信プロジェクトチームの発足について

1 目的

昨年度開催した「金沢の魚のおいしさを熱く語る懇話会」において、委員から意見として出された、金沢の海の幸の魅力発信について、新たなアイデアの掘り起こしや効果的な施策等を研究・検討していくため、生産、流通、飲食関係者及び行政の実務担当者で構成する「金沢の海の幸魅力発信プロジェクトチーム」を発足する。

2 メンバー

氏名	所属・役職等	備考	
あおやま くにひろ 青山 邦洋	石川県漁業協同組合 参事	生産	
たまる たつゆき 田丸 達之	石川中央魚市株式会社 管理部副部長	流通	
しもで まさゆき 下出 雅之	ウロコ水産株式会社 総務部長		
いけうち こうすけ 池内 孝輔	イケウチ株式会社 代表取締役社長		
さら みつひろ 佐良 光広	大口水産株式会社 総務管理統括課長		
いしぐる いたる 石黒 格 ◎	酒と人情料理「いたる」店主	飲食	のどぐろ
しんぼ あきひろ 新保 明大	株式会社エムアンドケイ 商品開発本部バイヤー		回転寿司
ひらい しんたろう 平井 慎太郎	近江町海鮮丼家「ひら井」店主		海鮮丼
てらい たけとし 寺井 剛敏	金沢美術工芸大学 デザイン科 教授	デザイン	
てらにし よしこ 寺西 良子	近江町交流プラザ 管理栄養士	食育	

◎ リーダー

3 開催

今年度中に3回開催の予定（第1回は6月下旬を予定）

4 研究・検討内容

- ・金沢らしい魚食文化の継承・発展
- ・人気の秘訣
- ・子供への食育
- ・甘えびのPR・イベント など



金沢の海の幸マスコットキャラクター「さかなざわさちこ」

**「1 日分の野菜 350 g をどうとるかを考える会」の開催について
～健康な食事を通じた金沢の食文化の推進のために～**

1 事業の目的

健康な食事を通じて必要な栄養を取りながら、金沢の豊かな食文化を推進するために、市民がどのように 1 日に 350 g の野菜をとればよいのかを考える検討会を開催する。

実際の食生活では、魚や肉、米など、他の食品と一緒に食べることも踏まえて、生産、流通、教育、医療等の関係者がそれぞれの立場から意見を交わすことで、本市の食育推進の取組に活かす。

2 委 員 12 名

選出区分	氏 名	所属・役職等
食品製造 (飲料)	おおとも あたる 大友 玲	株式会社伊藤園 金沢支店長
流 通	おかじま けいすけ 岡嶋 啓介	丸果石川中央青果株式会社 常務取締役
流 通 (野菜加工)	おくむら あきら 奥村 晃	株式会社セイター 代表取締役
管理 栄養士	さくらい ちか 櫻井 千佳	金沢学院短期大学 非常勤講師
食品製造 (野菜加工)	しじま や なおみ 四十万谷 直美	株式会社四十萬谷本舗 専務
医 師	たかむら としなり 篁 俊成	金沢大学大学院医学系研究科 内分泌・代謝内科 分野 教授
栄養教諭	たなか やすえ 田中 靖枝	金沢市立鞍月小学校 栄養教諭
生 産	たなか れいな 田中 礼奈	きよし農園
生 産 (加賀野菜)	にしざわ ひろかず 西澤 寛一	金沢市農業大学校 就農支援チーム委員
薬剤師	ふなさき ともしこ 船崎 外茂子	(有) トモコ・メディカル・エージェンシー 代表取締役
食品製造 (飲料)	ますだ ひとし 増田 仁	カゴメ株式会社 北陸営業所長
飲食業	やち としたか 谷内 敏隆	株式会社ハチバン 営業支援部長

(50 音順・敬称略)

3 開催日時及び場所 (5 回開催予定)

第 1 回 平成 30 年 5 月 28 日 (月) 18:00～
金沢市保健所 3 階 ホール (金沢市西念 3-4-25)

4 内 容

各委員がテーマごとにプレゼンターとなり、話題を提供し、意見交換を行う。
第 1 回は、野菜摂取の現状と課題をテーマに、栄養教諭等による問題提起及び農業生産者による野菜作りの工夫等についてのプレゼンテーションを行い、意見を交換する。